



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)3月5日号 No.1819

## 目次

■ 2019年のロシア経済と石油・ガス産業の最新潮流(1)	1
■ 新型コロナウイルスについての内閣府からのお願い	8
■ トピックス	9
Rファームグループ会社と独占販売代理店契約	9
タジキスタンで日本からの渡航者の規制強化	9
モンゴルへの入国が制限、定期便も欠航	9
トルクメニスタンで招へい状発給停止措置	9
キルギスで一時的な入国制限措置	9
サハリン州が北海道との定期便停止要請	9
ウズベキスタン航空が定期便再開を見合わせ	10
ジョージアでさらに水際対策が強化	10
ウクライナ首相が辞表提出、内閣総辞職	10

## 2019年のロシア経済と石油・ガス産業の最新潮流(1)

### はじめに

2月3日(月)、ロシアNIS貿易会では、モスクワからロシア科学アカデミー市場問題研究所のツヴェトコフ所長および独立系石油ガス産業アナリスト(元「石油と資本」誌編集長)のサヴシキン氏を招へいし、都内で産業協力・企業間交流セミナー「2019年のロシア経済と石油・ガス産業部門の最新潮流」を開催した。『ロシアNIS経済速報』では、その内容を2回に分けて掲載することにしたい。今号ではロシア科学アカデミー市場問題研究所のツヴェトコフ所長の講演内容を紹介する(サヴシキン氏の講演要旨は次号に掲載)。

### 2019年のロシア経済と今後の行方

ロシア科学アカデミー市場問題研究所 所長  
V.ツヴェトコフ

**2019年のロシアのマクロ経済指標** 2019年のロシア社会経済は、期待したほど顕著に成長したわけではないものの、全体としては穏やかかつ安定的であったと評価できる。だが、この結果を格別にポジティブとあったと評価することはできない。2019年の経済実績は、プラス面がみられる一方、全体としてみると様々な矛盾を抱えた内容となっている。また2019年は「ナショナルプロジェクト」が